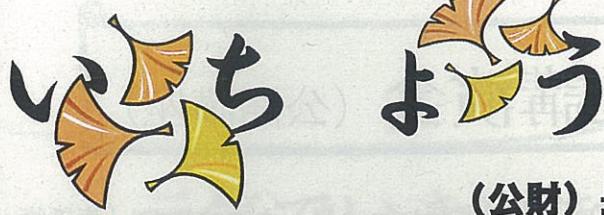


# 上小地区賛助会

## 会報第123号(冬季号)

平成29年1月20日発行

(公財)長野県長寿社会開発センター上小支部



### ★2016上小支部活動発表会盛大に開催★

12月1日(木)中央公民館ホールと文化センターにおいて開催しました。

開会挨拶で宇都宮純事務局長は、「長野県は豊富な知識や経験を活かし、シニア層が元気に活躍できる人生二毛作社会を目指します。既に社会活動等を実践されている皆様方は、その活動の輪をさらに広げていただくことを、ご期待申し上げます。」と述べられました。



堀田公男会長は「上小支部は、生きがいと健康作り、仲間作り、活動の場作りを推進しております。今後も楽しく活動ができるよう支援して参ります。」と決意を述べられました。



(挨拶冒頭を手話で行う宇都宮局長)

#### ステージ発表

賛助会グループとシニア大学生合同での発表(ハーモニカ、詩吟)、

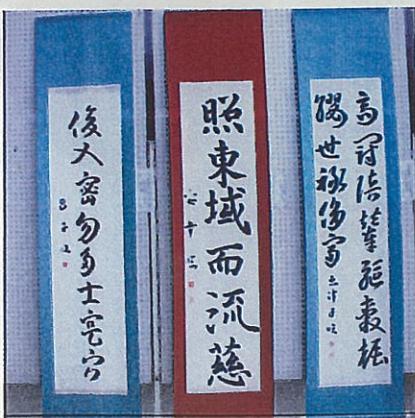
健康生きがい作りアドバイザーによる創作大型紙芝居「真田三代女人衆」、手話ダンス、マジックの発表がありました。



#### 作品展示

シニア大学2年生の6クラブと賛助会8グループの作品、シニア大学1年生の木彫が、展示室とホールロビーに展示されました。1年間の成果を見た来場者から、

「どの作品も力作で見事な出来栄えですね。」と称賛の言葉をいただきました。



# 2016上小支部文化講演会（公開講座）

12月1日（木）自称ボイスマジシャン（声の手品師）の腹話術師ヒロ・タッキーさんに「腹話術で第二の人生を駆ける！」～笑い、癒しを届ける配達人からのメッセージ

## プロフィール

～と題して講演をいただきました。  
平成3年腹話術講座受講。独学で  
練習する。

転機は平成16年第3回世界腹話術の祭典のオープンマイクに出演し高い評価を得る。平成17年と平成20年にレベルの高いアメリカへ武者修行。

韓国、アメリカ、中国等で25年の経験を生かし、実演。  
ペペットセラピーを提唱し、年間80回余の公演を行う。



（ハワイでの講演の様子）

## 講演内容

声が後から出てくる衛星放送方式で自己紹介を  
し、ペペット（羊のメーメーちゃん、カラスのカ  
ースケ、おばあちゃん）が次々と登場し、会場は笑  
いの渦に包まれました。特におばあちゃんペペットは賛助会員より少し年代が上か  
、母親を思い出されたのか、うなずいたり、時に  
はお腹を抱え笑い転げんばかりに聞き入っている  
姿が印象的でした。

そんな中、笑いもなく聞き入っていたのが、真田昌幸の影武者「多  
喜左衛門」の新作。

手持ち五文しかないと三途の川を渡れず、六文にするために  
講談師になり、大坂冬の陣と大坂夏の陣を語るという設定。

真田丸で盛り上がっている上田ならではの演目に真剣に聞き入っていました。  
最後に会場から一名が選ばれ、赤備えの甲冑、マスク、兜を身に着けたはずが、

ドレス姿のイタリアから来日したオペラ  
歌手に変身しました

茶碗とお椀を手に持ち、聖者の行進に合  
わせ「お椀出せ、茶碗出せ」に合わせて  
それぞれを出す光景に会場は大爆笑でした。

サンタルチアを高らかに歌い上げ無事に  
ペペット役が終了しました。

ヒロ・タッキーでホームページが検索できますので、

興味のある方はご覧ください。



# 元気でいきいき作品展のご案内

今年は会場の都合で、月曜日から木曜日の開催となります。  
お手元に届いた時には、開催されているかも知れませんが、大勢の会員の方、知人、友人、ご家族の皆さんをお誘いいただきお越しください。  
会場でお待ちいたしております。

1日 時 平成29年1月23日（月）から  
1月26日（木）まで

午前10時から午後7時まで  
(ただし、26日は午後4時まで)

2場 所 イトーヨーカ堂（アリオ）星のコート

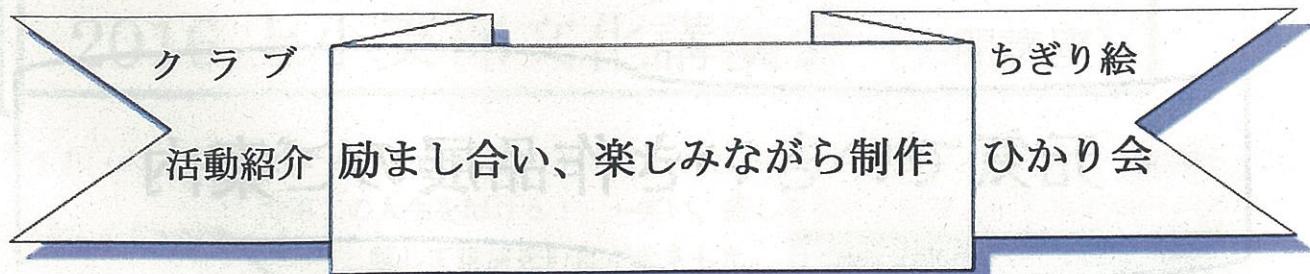
3作品展示グループ

書道春陽会、33期木彫、川柳「柳歩」

88チャレンジ、グランド・ゴルフ同好会

木彫同好会、木彫ふきのとう、シニア大他

主催 長野県長寿社会開発センター 上小地区賛助会



(今年の賛助会上小支部活動発表展示)

当グループは、老人大学第26期生の手芸クラブ（ちぎり絵）同好者が、卒業と同時に立ち上げたクラブです。

当初9名の会員でしたが、健康や家庭の事情で退会され、現在は3名になってしましました。

活動の主な内容は、月1回の学習会を実施し、毎年開催される賛助会活動発表会に展示発表を行っています。

学習会ではお手本を基に、講師の先生のご指導で製作していますが、2時間30分という短時間なので殆ど家の制作になります。

ちぎり絵は和紙を指先でちぎったり、剥いだりして台紙に貼って描いた絵画です。

和紙のちぎれた部分の質感などが、独特な雰囲気を醸し出します。

会員は75歳から80歳という高齢です。お互い健康を気遣い、励まし合い、楽しみながら制作に取り組んでおります。

#### 編集後記

12月1日(木)には賛助会の活動発表会が文化会館で開催されました。

参加して頂いた各グループの皆さん、ご協力ありがとうございました。

素晴らしい作品の展示と舞台発表、そしてヒロ・タッキーさんの講演と楽しい時間を過ごすことが出来ました。

厳しい寒さが続きますが皆さんそれぞれにご自愛頂き、冬を乗り切りましょう。

今回から紙面をカラー化することになり、納得できない紙面づくりから解放され少しあは見やすい紙面となればと思います。感想をお寄せください。 (増田 記)